

# 情報可視化論 最終課題

176X015X 西村 翔平

## ・ 最終課題

Develop a volume visualization application and explain its characteristics.

## ・ 適用した機能

今回講義で用いたロブスターボリュームデータを用いて、ロブスターが出入り可能な水槽を用意した。下記は追加したインターフェースである。

1. ロブスターの位置移動
2. 水面に似せた画像の挿入及び高さの調節

## ・ 感想

今回の講義では JavaScript を使って可視化する方法を学んだ。

サンプルプログラムを用いた実践的な演習は自身のプログラミング能力の向上につながったと感じている。

また水面の表現を行う際、外部サイトも参考にした。

今後の研究などで利用する良い導入になったと考えている。

## ・ 参考 URL

<https://github.com/jbouny/ocean>